

健康をつくる・平和をつくる

頼りになる医療生協へ



創立10周年記念



ながおか医療生活協同組合

創立10周年を迎えて



いま、万感の思いをこめて

理事長（ながおか生協診療所長） 羽賀 正人

「医療生協って何？」そんな素朴な質問に、「これからあなたと一緒につくろうと思っている医療福祉系サービスです。」という禅問答のような話をはじめて早10年がたちました。診療所1つたちあげるのに、地域ではなじみのない「医療生協」という法人認可の作業、手続きなど、とてつもない手間暇をかけたのにはそれなりの理由がありました。「診療所の土地もスタッフもきまらないのに、県内でも医療福祉の充実したこの長岡でいったい何ができるんだ？」まさにその通りでした。もうだめかと何回かあきらめかけましたが、そのたびに多くの励ましをいただき、ともに乗り越え創立総会にたどりつくことができました。

運動をはじめて1年半がすでにたっていました。創立総会当日、はたして何人集まってくれるか、不安でいっぱいでしたが、会場の北銀ホールは用意した椅子が足りなくなるほどの400人超の参加。みなさまのご厚意に胸が熱くなりました。「要望がないわけではない。期待にこたえるためにがんばらなければいけない」そう決意したながおか医療生協出発の1日でした。翌春の95年5月に「ながおか生協診療所」が開設。その後の事業は必ずしも順調とはいえませんでした。2002年には神田診療所との統合が実現しました。「医療から介護へ」「施設から在宅へ」の時代の中で、地域の受け皿となるサービスづくりに、多くの組合員さんと試行錯誤したのでもいい思い出です。特に生活感あふれる熟年女性陣のねばりとパワーは勉強になりました。

そして忘れられないのが昨年の大震災です。従来の生活基盤を失った高齢者、障害者が地域にいまだにたくさんおられます。いまは被災者への医、食（職）、住の支援に向けて、なんとかしたいと思っているのは私だけではないと思います。みなさまと一緒に考え、一歩でも足を出したいと思います。今日までのみなさまのご支援に、万感の思いをこめて御礼を申し上げ、明日から、より多くの組合員さんと「震災復興のまちづくり」に御参加いただくことをよびかけ、10周年の御挨拶とさせていただきます。



統合前夜を振り返って

副理事長（生協かんだ診療所長） 星野 智

それにしても人間というのはいつどこで変わるかわからない。2000年6月に神田診療所（現生協かんだ診療所）所長に赴任となった。任期2年程度の心づもりで荷物も最小に引っ越した。病院よりもずっとのんびりできるだろうと安直に考えていた。しかし、家族と離れ見知らぬ土地で、突然に医師一人の所長をまかせられやっていくストレスは尋常ではなかった。全くの孤立感と疎外感。漸減する患者数、2001年からの政府の構造改革路線は、診療所経営をかつてないまでに深刻化した。自分の力の限界を感じ本当に苦しかった。職員や役員も悩んでいた。何とか打開策を、突破口を見つけなければと考える以上に自分自身は逃げ出したかった。

ある時、診療所の将来展望の会議で組織担当の中村さんが、「とにかくもう一度みんなが面と向かい合いましょう」と。そう、逃げ場所はどこにもない、正面突破しかない。どうやっても苦労するなら少しでも発展をめざそう。当時の管理部でそう誓いあった。地域での意見交換、行政への働きかけ、そしてまた嫌になるくらいの繰り返しの討議。いくら壁にぶつかろうが“誓い”を思いおこし気持ちを鼓舞させた。5年間はまさに激動のひとときであった。

当時、いっしょに考え、悩み、励まし合った幾人かは今は近くにいない。だがあきらめずに大きな夢に向かってチャレンジし続けた。自分の意識を大きく変えてくれた貴重な経験となった。悩みや怒り、わがままを受け止めて、地道な地域まわりなど身を粉にして動いてくれたすべての方々にあらためて感謝を申し上げます。

02 14年)	2003 (平成15年)					2004 (平成16年)					2005 (平成17年)			2006～ (平成18年～)
------------	-----------------	--	--	--	--	-----------------	--	--	--	--	-----------------	--	--	-------------------

5 1	7 9	7 14	9 ・	9 13	1 4	1 6	4 1	6 1	7 8	10 3	4 17	5 1	6 1	7 13	10 23	11 1	4 1	9 1	11 26	
--------	--------	---------	--------	---------	--------	--------	--------	--------	--------	---------	---------	--------	--------	---------	----------	---------	--------	--------	----------	--

※血液脈波計導入 申日診療所まつり かんだ診療所移転新築起工式					生協かんた診療所上棟式 骨密度計導入し、班会で活用始まる 知的障害者小規模作業所「大きなかぶ」設立発起人会結成総会					グループホーム「いずみ」開所（旧神田診療所を改築利用） 青空健康チェック・中島地区開始 ながおか生協診療所・電子カルテ稼動 生協かんた診療所・電子カルテ稼動 あらまちデイサービスセンター「らくらく」開所 生協かんた診療所開所（リハビリ室も充実）					ヘルパーステーション「あおぞら」開設 （県内・全国各地から支援続々） ※直ちに「ながおか医療生協災害対策本部」を立ち上げ支援活動開始 新潟県中越地震発生（震度7の激震が襲う） ※被災支援活動を行う 新潟県集中豪雨水害発生 ながおか生協診療所リハビリ室オープン デイサービスセンター「ほほえみ」移転開所 在宅支援型住宅「ゆーこーぼ鈴」入居開始 生協サポートセンター「しろうまる」竣工式・見学会					ながおか医療生協十周年記念集会 グループホーム「にこにこ」開所（新築） 組合員五千人達成			広げよう、安心のまちづくり みんなの手と手を携えて	
---------------------------------------	--	--	--	--	---	--	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------------------------------	--



待望のCT導入

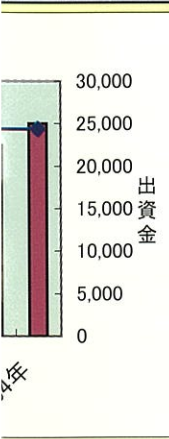


長岡市初の病後児保育がスタート



かんだ診療所も移転新築オープン

市民センター内に障害者プラザ開設 こみ有料化市民アンケート実施 市町村合併推進室を新設 長岡市防災ヘリポート開所					河井継之助・史跡広場オープン 全国花火サミット開催 まちなか考房「長岡戦災資料館」 天皇・皇后が長岡市内を視察 福祉総合窓口開設					上越新幹線・復興全線開通セレモニー 震災ボランティア・救援物資続々 こみ有料化スタート 市町村合併住民説明会が始まる 水害被災者の仮設入居始まる 小・中学校2学期制検討委員会開催 6市町村が法定合併協議会設置					震災復興メモリアル式典 長岡市復興計画制定 模擬原子爆弾投下地点跡地の碑・完成 7・13水害復興イベント 6市町村合併 新・長岡市誕生			長岡市に栃尾・与板・寺泊・和島合併	
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--	--	-------------------	--



自衛隊イラク派兵を閣議決定 コイヘルバスウイルス発生 米国産牛肉の輸入停止 日本郵政公社発足 地上デジタル放送開始 スペースシャトル空中分解 横綱貴乃花引退 新型肺炎（SARS）猛威 米国・イラクに武力侵攻					全国で大量の偽造一万円札 スマトラ島巨大津波被害 新潟県中越地震 ロシア・学校占拠人質事件 イチロー・年間最多安打記録 プロボ球合併・再編問題 新潟県集中豪雨水害 イラクで日本人人質事件 消費税総額表示義務化開始 鳥インフルエンザ大発生					パキスタン巨大地震発生 JR福知山線脱線事故 個人情報保護法施行 愛知万博開催 自動車リサイクル法施行			新司法試験開始 介護保険・医療制度改正 サッカーW杯・ドイツ大会 トリノ冬季五輪	
---	--	--	--	--	---	--	--	--	--	---	--	--	---	--

98 10年)	1999 (平成11年)								2000 (平成12年)			2001 (平成13年)			(平成14年)		
10 6	1 4	2 13	4 7	7 18	10 11	10 30	11 1	12 1	1 10	4 1	6 4, 5	5 11~13	8 1	12 1	2 1	3 1	4 1
民医連の「要介護老人実態調査」に取り組む ※膨大な労力と尽力により、大変貴重な結果が得られた (全国の三万件を超えるデータを基に、介護保険内容充実を求めて国に要望した)	医療相談室開設	医療改悪反対街頭署名宣伝行動	WHO世界保健デー初の取り組み	※以降、毎年実施 役職員五十名が長岡駅コンコースで健康チェックを行う	介護保険シンポジウム(三〇〇人以上参加)	創立五周年記念・健康まつり(市民体育館・千三百人参加)	五周年記念・ムーミンくらぶ子育て講演会(商工会議所ホール)	五周年記念・デイケア「ほほえみ」竣工記念	劇団・銅鑼(どら)の演劇「らぶそんぐ」上演(市立劇場)	在宅介護支援センター「ほっとながおか」開設 ※ながおか医療生協の二十一世紀構想 ネットワーク図をすこやかスマイルに掲載	デイクア「ほほえみ」開所	ジャンプ2000大阪・虹のつどい一万人集会(二十五人参加) 生きがいデイサービス「湖畔の里」開始(長岡市より事業委託)	ながおか生協診療所にCT設置・検査始まる 神田診療所との組織統合「ホップステップ大ジャンプ」運動開始 ②ヘルパーステーションの開設について ①神田診療所との組織統合及び神田診療所の新築移転について 臨時総代会開催 (神田診療所管理部も参加) 医療生協ネットワークづくり研修会に参加		ヘルパーステーション「おひさま」開設 訪問リハビリ開始	組織統合(神田診療所・いずみ訪問看護ステーション) 在宅介護支援センター「ほっとあらまち」開設 長岡市病後児保育施設「すこやか保育室」開設 生きがいデイサービス「豊田いきいきの里」開始	



2002年のバレンタイン行動

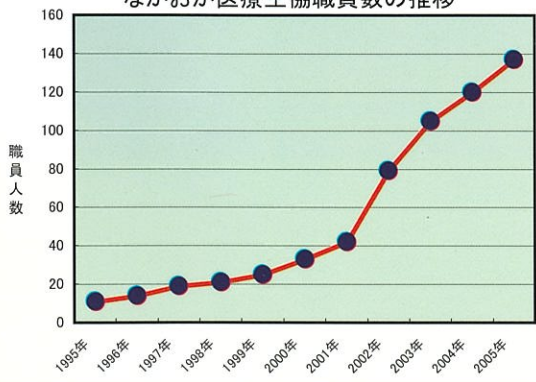


デイクアほほえみ見学会



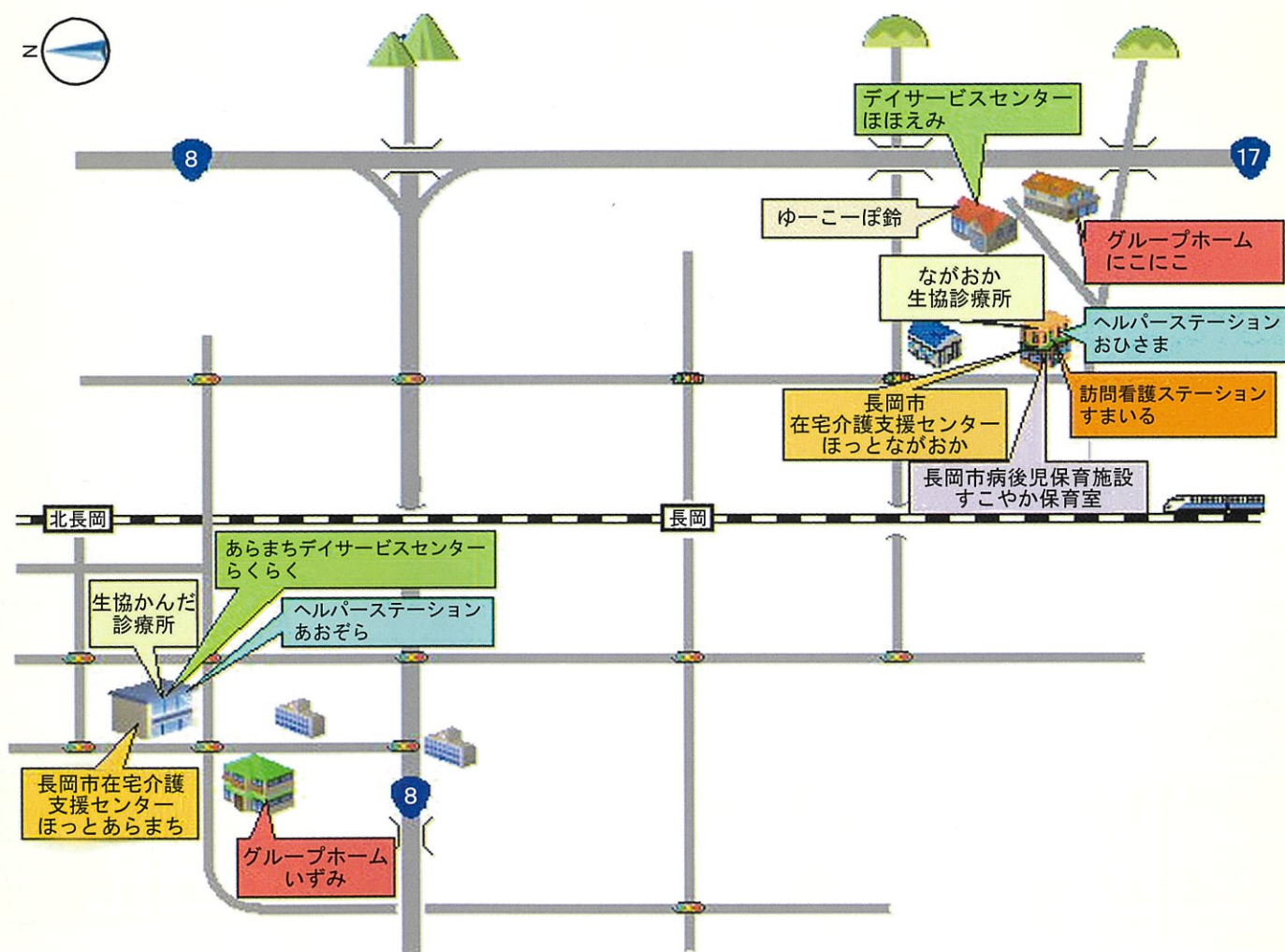
大阪で全国の組合員と交流

介護保険課新設・要介護認定開始 個人情報保護条例施行 長岡市介護保険事業計画の策定開始	事業収益の推移 六十五歳以上の介護保険料徴収開始 全世帯にまちづくりアンケート配布 シドニー五輪「中村真衣」銀メダル 県立歴史博物館オープン	組合員数と出資金の推移	市内一斉「ノーマイカーデー」実施 ながおか市民センター・オープン 「エコトピア寿」オープン	許すな医療改悪反対国民集会 牛肉偽装事件(雪印・日ハム) 北朝鮮拉致被害者五人が帰国 松井秀喜・大リーグ移籍 田中耕一・ノールベル化学賞 小柴昌俊・ノールベル物理学賞 住民基本台帳ネット稼働 サッカーW杯・日韓共催大会
小淵内閣誕生 郵便番号七桁に	改正男女雇用均等法施行 国旗・国歌法成立 改正住民基本台帳法成立 地域振興券交付 初の脳死判定による臓器移植 東海村核燃料工場で臨界事故 石原慎太郎が東京都知事に 新潟中央銀行破綻 欧州統一通貨「ユーロ」導入 コンピュータ2000年問題	イチロー・大リーグ移籍 グリコ・森永事件時効 二千円札発行 雪印乳業・食中毒菌汚染拡大 三宅島火山噴火・全島民避難 森内閣誕生 介護保険制度開始	情報公開法施行 中央省庁再編 小泉内閣誕生 コニハサルスタジオ開園 東京ディズニーシー開園 国内初のBSE発覚 米国の同時多発テロ 野依良治・ノールベル化学賞	改正男女雇用均等法施行 国旗・国歌法成立 改正住民基本台帳法成立 地域振興券交付 初の脳死判定による臓器移植 東海村核燃料工場で臨界事故 石原慎太郎が東京都知事に 新潟中央銀行破綻 欧州統一通貨「ユーロ」導入 コンピュータ2000年問題

年代	1993 (平成5年)	1994 (平成6年)						1995 (平成7年)			1996 (平成8年)				1997 (平成9年)		(平成10年)		
日付	10 16	1 8・9	2 20	4 24	9 8	9 11	11 11	11 24	12 3	2 28	5 10	5 21	3 10	7 25	9 23	11 26	2 14	11 1	3 1
ながおか医療生協の歩み	※以降、発起人会は一年間に亘り計二十二回開催される 第一回発起人会を開催(発起人代表を選出) 長岡医療生協(仮称)設立準備会結成 「長岡に新たな民主的な医療機関を作る会」総会開催(九十八人参加)	※役員推薦名簿の確認・総会運営要綱の最終打ち合わせ 第二十二回発起人会開催 「あらためて開く創立総会に向けた設立準備集会」開催 ※以降、一斉行動により出資予約・委任状集めが行われた 栖吉・鉢伏地区一斉行動 豊田・四郎丸学区一斉行動						ながおか生協診療所建築請負契約締結・地鎮祭 法人登記(一、〇〇八人◆四、六一七口◆二千三百八万五千円) ながおか医療生活協同組合設立認可(新潟県県生第二五五号) ※県庁に設立認可申請書を提出 ・総会出席「本人四〇七人・委任状一、六三九人」 ・設立に同意した者「二、八二五人」 創立総会開会(北越銀行本店ホール)			竣工祝賀会 診療スタート(内科・小児科) ながおか生協診療所・上棟式				増築工事着工(訪問看護ステーション「すまいる」開設の為) ※ここから「バレンタイン行動」がスタート(以降毎年実施) 医療大改悪反対・消費税増税ストップ!緊急一万人集会(国会行動) 三歳未満児医療費無料化の市議会要請行動(親子で市議に要請) 元気印の高齢者集会(ながおか生協診療所会議室) 介護保険と福祉の学習会 ※以降、二回・三回目の集会開催 薬害エイズ長岡集会(三〇〇人参加)		青空健康チェック始まる(学校町地区・毎月第一土曜日) 訪問看護ステーション「すまいる」開所		
																			
祝・生協診療所テープカット										食事会始まる									
長岡市の情勢	在宅介護を考える集い(厚生会館) 妙見堰「越の大橋」完成 新潟県立近代美術館が開館	新蔵王橋開通 こみ減量リサイクル推進事業スタート 長岡造形大学開学 長岡市福祉コミュニティ構想策定									建設省がエコシティに長岡市を指定 空き缶分別収集・市内全域で開始 小・中学校週五日制導入(月二回)				大手通り地下駐車場オープン 長岡市障害者施策推進協議会発足 長岡市人口・十九万人到達 高齢者等対応型モデル住宅オープン 妙見水道水質検査センター完成 リリックホール・オープン 平和の森公園完成 長岡市・ホームページ開設 情報公開条例施行 二十四時間ケアサービス事業本格実施 雪国植物園オープン 長岡市制九十周年		国営越後丘陵公園オープン 長岡駅百周年記念イベント開催		
日本・世界の情勢	細川連立内閣発足 北海道南西沖地震 「Jリーグ」開幕	野茂英雄・大リーグ移籍 松本サリン事件 ルワンダ救済へ自衛隊派遣 ードル・一〇〇円割れ 大江健三郎ノーベル文学賞 関西国際空港開港 女性宇宙飛行士・向井千秋 自社さ・連立、村山内閣誕生						PHS電話サービス開始 食管法廃止 地下鉄サリン事件 阪神淡路大震災			「民主党」結成 橋本内閣誕生 広島原爆ドーム・世界遺産 巻原発住民投票・反対多数 「〇・一五七」猛威 薬害エイズ・厚生省謝罪				長野新幹線開通 地球温暖化防止・京都議 健保本人二割負担に		医療保険改悪で患者負担増 長野冬季五輪		

みんなで暮らすまちだから
みんなの笑顔でまちづくり

ながおか医療生協地図



医療、介護、福祉、安心のネットワーク
ながおか医療生活協同組合

〒940-0042 新潟県長岡市前田1丁目6番7号

TEL (0258) 38-0813 FAX (0258) 30-1160

HP <http://www.nagaoka-iryuu-seikyuu.jp/> E-mail: niji-smile@nagaoka-iryuu-seikyuu.jp